

ついでに 宮都字

CONSTRUCTION

vol. **335**

2026

【題字】 宇都宮市長 佐藤栄一様

祝 創立80周年記念祝賀会

一般社団法人 宇都宮建設業協会



創立 80 周年記念



一般社団法人 宇都宮建設業協会



令和8年 新年挨拶

一般社団法人 宇都宮建設業協会
会長 野澤 充広

あけましておめでとうございます。

令和8年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、当協会の活動に対しまして格別のご理解とご協力を頂戴し、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、1月には地域の渋滞緩和に大きく貢献する国道408号の野高谷立体が開通し、9月には地域の安全・安心を守る田川岩曾調整池が完成するなど、会員企業が総力を挙げて取り組んできた事業の成果が実を結ぶとともに、8月には宇都宮ライトレールが開業2周年を迎え、開業からの累計乗客数が1,000万人に達するなど、日常生活になくてはならない交通手段として、しっかりと定着をいたしました。

それぞれの立場でまちづくりに尽力されてきた関係者の方々に敬意を表しますとともに、社会資本整備の担い手としての役割を滞りなく果たされてきた会員の皆様に、改めて感謝を申し上げます。

そして、7月には参議院議員選挙が行われ、選挙区におきましては、これまでの実績と確かな政策を評価された現職候補が、比例代表におきましては、私たち地域の建設業の実情をよく知る新人候補が、それぞれ見事に当選を果たされました。

さらに、選挙後に行われました新内閣の発足にあたりまして、高橋参議院議員が総務副大臣に就任されましたことは、私たちにとりまして心強い限りであります。この場をお借りいたしまして、改めてお祝いを申し上げます。誠におめでとうございます。

今年の干支である「丙午」は、昔から「情熱や変化を象徴し、物事を大きく広げていくエネルギーに満ちた年」であるとされています。

今年、宇都宮市におきましては、LRTの宇都宮駅西側への延伸が具体的に動き出すとともに、上三川町におきましては、まちの魅力を高める、道の駅「かみのかわ」の事業者選定が予定されていると伺っております。

さらに、栃木県におきましても、新たな「文化と知」の創造拠点となる美術館や図書館などの再整備が本格化するなど、まさに、これまでのまちづくりを大きく広げていく、エネルギーに満ちた時期を迎えようとしています。

福田知事ならびに佐藤市長・星野町長の強いリーダーシップのもと、私たちの地域がさらなる飛躍を遂げる年となることを願ってやみません。

結びになりますが、宇都宮建設業協会は皆様のお陰をもちまして、創立80周年を迎えることができました。私たちはこの記念すべき年を、さらなる進化に向けた出発点ととらえ、諸法令の順守やコンプライアンスの徹底、さらには働き方改革の推進などに努めることはもとより、公共工事の受注産業としての自覚と誇りを持ち、「地域の創り手」そして「地域の守り手」としての役割を再認識した上で、来たるべき100周年を目指し、引き続き地域の発展に寄与してまいりたいと思っておりますので、皆様方のさらなるご理解、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、令和8年が皆様にとりまして希望に満ちた明るい年となりますことを祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

令和8年 新年挨拶



栃木県知事
福田 富一

皆様、あけましておめでとうございます。年頭に当たりまして、謹んで御挨拶申し上げます。

昨年開催された大阪・関西万博では、本県展示ブースに、当初の目標を大きく上回る5万人の来場者をお迎えし、とちぎの豊かな自然や文化・歴史、食等の魅力をお伝えすることができました。引き続き、県内外への本県の魅力発信に取り組み、観光誘客の促進等を図って参ります。

一方、長期化する物価高騰や米国の関税措置につきましても、県民生活や県内経済への影響を最小限にとどめられるよう、国の総合経済対策に呼応し、関係機関とも連携を図りながら、迅速かつ積極的に対応して参ります。

現在、県では栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」に続く、次期プランの策定を進めております。次期プランに掲げる本県の目指す将来像「共に創る人も地域も輝く“元気なとちぎ”」の実現に向け、「人づくり戦略」、「産業成長戦略」など5つの重点戦略により、次の世代につなげる取組を積極的に進めて参りたいと考えております。

特に、官民連携による「栃木県人口未来会議」が取りまとめた「とちぎ人口減少克服宣言」等を踏まえた様々な施策を次期プランに位置付けた上で、官民の力を結集し、全县一丸となって、人口減少・少子化対策に取り組んで参ります。

さらに、経済・雇用を牽引する産業の創出・振興や県産品のブランド力向上等により本県経済の活性化を図るほか、災害等の危機事象に強い地域社会の構築等を図って参ります。

社会が大きく変化する中におきましても、時代の潮流を的確にとらえ、県民の皆様と共に課題解決を図りながら、誰もが未来に夢や希望を抱き、豊かさを実感できるとちぎづくりを推進して参りますので、より一層の御理解と御支援をお願いいたします。

本年が皆様にとって希望に満ちた素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げまして、新年の御挨拶といたします。



宇都宮市長
佐藤 栄一

市制130周年を迎える本年は、先人が築いてきた宇都宮を磨き上げ、将来につないでいく「未来志向のまちづくり」として、事業の選択と集中を徹底しながら、未来への投資を着実に進めてまいります。

具体的には、まず、「安全・安心なまちづくり」として、計画的な河川整備をはじめとした治水・雨水対策を加速化するとともに、地域社会が一体となって宮っこを守り・育てる「児童相談所」の設置に向けた設計に着手してまいります。

また、ライトラインのJ R宇都宮駅西側への延伸や駅西口周辺地区の整備に向けた取組など、交通ネットワークの充実・強化と魅力ある都市拠点の具現化を官民一体となって加速化してまいります。

さらに、アーバンスポーツを核とした新たな賑わい創出の拠点として「アークタウン宇都宮」を開園するなど、関係人口を拡大するほか、人口動態の自然減の改善に向け、女性やカップルが将来の妊娠を考えながら生活や健康に向き合う「プレコンセプションケア」などを促進してまいります。

本年も、市民のウェルビーイングや本市の活力を向上し、誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」の実現を目標に、まちづくりを進めてまいります。



上三川町長
星野 光利

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、本町は町政70周年という節目の年を迎え、記念式典、ギネス記録挑戦をはじめ、多彩な記念行事を盛大に執り行い、節目の年を祝い、未来への活力を醸成いたしました。各種施策では、避難所である町内の小中学校の体育館及び上三川日産スポーツセンターにおいて空調設備の整備を進め、さらに、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みとして、町内の公共施設の照明を蛍光灯からLED照明への改修に着手するなどいたしました。

本年は、地域の賑わい創出と産業振興の核として、新たな観光・交流拠点となる「道の駅」の整備を着実に進めてまいります。また、願成寺地区において全ての世代が快適に利用でき、健康増進と地域コミュニティ形成の場となる都市公園の整備を行います。さらに、活力あるまちづくりへのための施策として進行中の産業団地整備事業に関連し、より質の高い産業団地とするために必要なアクセス道路の整備を行います。

今後も町は、公共事業の品質確保と適正な執行に努めるとともに、建設業界の皆様が誇りを持って仕事に取り組める環境整備にも配慮してまいります。

結びに、皆様にとりまして本年が希望に満ち溢れた年となりますよう心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



宇都宮建設業協会 80周年 記念式典・祝賀会開催



宇都宮建設業協会は令和7年11月5日、宇都宮東武ホテルグランデで創立80周年の記念式典を開催しました。式典には130人が参加し、1946年に発足した「宇都宮土建業組合」を前身としたこれまでの80年の歩みを振り返るとともに、これから益々の協会の発展・進化に向けた出発点となることを誓いました。

記念式典の中で野澤会長は「地域の創り手、守り手としての社会的使命を果たすためには技術力や経営力向上の研鑽を積むとともに、生産性の向上や担い手確保の

ための働き方改革に取り組み、魅力ある建設業へ進化させていかなければならない」と強く決意を述べました。

来賓の佐藤栄一宇都宮市長、高橋克法総務副大臣、螺良昭人栃木県議会議員、塚田典功宇都宮市議会議員、野澤卓也宇都宮労働基準監督署長、谷黒克守栃木県建設業協会会長から祝辞をいただきました。



力強く決意を述べる野澤会長



竹内副会長の音頭による万歳三唱



八代英輝氏による講演

引き続き、創立80周年を記念して「あなたの会社は大丈夫？経営者が知っておくべき法律トラブル最前線」を演題に、国際弁護士の八代英輝氏による講演会が開かれました。

第3部の祝賀会では来賓の福田富一栃木県知事から「工業高校の出前講座やインターンシップの受け入れ等で未来の人材育成にも関わっていただいていることに感謝している」と祝辞をいただきました。このほか、来賓として船田元・五十嵐清両衆議院議員、上野通子参議院議員、熊本和夫宇



都宮市議会自民党議員会長から祝辞をいただきました。その後、来賓の方11名ならびに野澤会長で盛大に鏡開きを行い、華やかな宴の場へと移りました。



国際会議のような台湾での食事

創立80周年を記念した台湾への研修旅行も令和7年11月20日から22日にかけて実施され、また令和8年初頭には記念誌も発刊される予定です。

委員会 活動報告

ニーズに応える協同組合事業

協組促進委員会

協組促進委員会の活動としまして、昨年に引き続き下記の活動を行っております。

- ①栃木県 宇都宮土木事務所業務委託の対応
- ②宇都宮市 道路及び河川関係業務委託の対応
- ③東急コミュニティー 市営住宅業務委託の対応
- ④L R T維持管理業務委託の対応

(令和6年度時点では、業務委託の模索段階でありましたが、令和7年度より正式受託いたしました。受託内容は、レールへの塗油業務、停留場清掃及び冬期の落葉除去となります。)

- ⑤新規共同受注事業拡大への調査、会員拡大の推進等

令和8年度も引き続き、L R T関連の2つの業務委託を受託予定です。発注事業者からの要望に応えるべく、委託業務の留意点をマニュアル化し、委員会一丸となって取り組んでおります。

本年も、発注事業者と地域社会から必要とされる協同組合事業に努めてまいります。

(阿久津信一)

協会活動の正しい理解と活性化のために

総務委員会

今年度の総務委員会の主な活動は以下のとおりです。

- ①広報誌「けんせつ宇都宮」の発刊

「けんせつ宇都宮」は(一社)宇都宮建設業協会の活動や会員企業の動向などを広く地域の皆様や発注機関に知っていただくためのもので、年間3回(6, 11, 1月)発刊しています。

- ②親睦会の計画・実施

親睦会では旅行やスポーツ等を企画し、会員相互の親睦を図りました。

今後も地域に貢献する宇建協の活動を中心に皆様に発信してまいります。

- ③インターンシップの受入対応

今年度は県内の工業系高校3校(宇都宮工業、宇都宮白楊、今市工業)より男子34名・女子10名、合計44名の生徒を会員企業44社で10月に受け入れました。研修期間は各校各学科とも月曜日から金曜日までの5日間であり、未来の建設技術者育成のための有効な指導・教育を実施することができました。

(渡辺眞幸)

地域の安心・安全のために!

建設委員会

建設委員会は、河川清掃活動のほか、災害発生時(自然災害・家畜防疫)に迅速に対応するための訓練を実施するなど、地域の安全・安心に貢献する活動を行っております。

- 【2月】田川シダレザクラ復活祭2025への参加
家畜防疫に関わる埋却予定地適地性調査への参加
- 【5月】第73回利根川水系連合・総合水防演習への参加
- 【6月】令和7年度「情報伝達訓練」実施
(宇都宮土木事務所・宇都宮市役所・上三川町・宇建協との合同訓練)
家畜防疫に関わる埋却予定地適地性調査への参加
- 【7月】「川の日クリーンアップ清掃活動」実施(宇都宮土木事務所と合同)
- 【8月】栃木県・宇都宮市総合防災訓練への参加
- 【11月】令和7年度河内地域家畜防疫演習への参加
「土の日クリーンアップ清掃活動」実施(宇都宮土木事務所と合同)
- 【3月・5月・9月】愛りパー河川清掃活動の実施

(菊池祥一)

安心・快適に働くことができる環境づくり

安全委員会

建設現場のパトロールにより、事業者及び工事従事者が安全及び健康を最優先にする気風や気質をさらに醸成し、「安全文化」が根付くための確認を行っています。

また、意識の向上を図るための講習会・安全大会・セミナーを実施し労働災害を防止する活動をしています。

- 【パトロール12回(毎月1回)】

・公開パトロール【2・7・10月】(宇都宮労働基準監督署・発注行政機関担当者・防災防栃木県支部・防災防安全指導者・会員店社安全管理責任者)

・非公開パトロール【1・3・4・5・6・8・9・11・12月】(宇都宮労働基準監督署)

- 【講習会・安全大会・セミナー】

- ・安全管理者講習会【7月】
- ・防災防栃木県支部安全大会【9月】
- ・全国建設業労働災害防止大会【10月】
- ・防災防宇都宮分会安全対策セミナー【10月】
- ・暴迫対策・交通安全講習会【12月】

(庭野宏隆)



2025.11.13 木

土木の日・クリーンアップキャンペーン

宇都宮建設業協会は、令和7年11月13日に「土木の日・クリーンアップキャンペーン」を実施しました。

当日は宇都宮土木事務所職員・当協会員を合わせ、総勢96名の参加での開催となりました。午前8時30分から12時までの約3時間半、時間一級河川「田川」の幸橋～押切橋両岸の清掃作業を行いました。

参加者は宇都宮土木事務所の高山所長、当協会の野澤会長から挨拶をいただき、菊池建設委員長や担当の委員からそれぞれ注意事項、作業手順の説明を受け、

作業を開始しました。

草刈機（10台）で雑草を刈り取り、竹ぼうきや熊手で集草して運搬車両に詰め込み、搬送しました。回収したおおよそのゴミの量は焼却ゴミ540kg、不燃ゴミ10kg（内容は草、ペットボトル、缶、ビン等）でした。

今後も地域に根付いた活動として、きれいな河川維持に貢献していきたいと思えます。

参加していただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

（仙波義輝）



宇土木・高山所長挨拶



2班・JR 駅西口～県庁 南側



7班・宮の橋～押切橋 右岸



愛リバー横断幕設置状況



2025.12.4 木

令和7年度 暴力団対策 及び交通安全に関する講習会開催

令和7年12月4日に宇都宮建設業協会は「暴力団対策及び交通安全に関する講習会」を栃木県建設産業会館にて開催しました。

講習会に先立ち、野澤会長より「一致団結し、反社会的勢力の排除に努めるとともに、交通事故のない建設業となるよう努力するので、会員企業には理解と協力をお願いします」との挨拶がありました。

その後、公益財団法人栃木県暴力追放県民センター

の白土専務理事から「教訓～失敗を乗り越えて～」、宇都宮中央警察署の鈴木厚志警備課長から「右翼対策及び外国人労働者雇用について」、同じく大塚洋志交通総務課長から「交通事故防止対策について」と題した講話があり、会員企業から参加した約50名が熱心に聴講しました。

（鈴木隆之）



野澤会長挨拶



暴追センター 白土専務理事



宇都宮中央警察署 鈴木厚志警備課長



宇都宮中央警察署 大塚洋志交通総務課長



2025.10.19日

宇都宮城址まつり

令和7年10月19日、宇都宮建設業青年の会は「宇都宮城址まつり」に参加し、昨年に引き続き「じゅうきワンダーランド」と題したイベントを開催しました。

今年はさらにパワーアップし、バックホウ2台、タイヤショベル、ロードローラーの計4台の重機を用意し、展示と搭乗体験を実施しました。有資格者と共に実際に運転席に乗り込んだ子どもたちは、その場でバケットの旋回、上げ下ろしなど、迫力ある重機が動く様子を体験しました。バックホウのアームが動くたびに、子どもたちからは「おーっ!」「うわー!」という歓声が上がリ、お天気にも恵まれた賑やかで明るい秋の日曜日となりました。

将来のこととはいえ、建設業に興味をもつきっかけになってくれればうれしいです。
(清水一樹)



未来を学ぶ建設者たち

2025.10.25土

建 FES GO!

～建設の仕事体験～



栃木県建設業協会青年経営者連合会主催の職業体験型イベント「建 FES GO!」が、令和7年10月25日に宇都宮市の道場宿緑地公園において開催されました。本イベントは子どもたちに「働いてお金を得ること」の意味を体感してもらい、将来の進路の一つとして建設業に興味・関心を持ってもらうことを目的として開催しています。

当日はあいにくの雨天となったものの、約2,500人もの方々に来場いただき、会場は終日多くの来場者で賑わいを見せました。宇都宮建設業青年の会も参加・協力した本イベントでは、仕事体験を通して建設業の楽しさや働くことの素晴らしさを伝える「お仕事体験エリア」をはじめ、重機等を展示する「展示エリア」、キッチンカーによる飲食提供を行う「フードスペース」が設けられた。また、「ステージ」では丸太切りクイズ、ダンス発表会、大声選手権などが行われ、来場者の注目を集めました。

宇都宮建設業青年の会では、お仕事体験エリアにおいて「インフラの秘密!」と題して橋の構造体験を実施しました。子どもたちには、仕事体験の対価として紙幣(イベント通貨)を配布し、自ら稼いだ紙幣でお菓子と交換することで、働くことの意義や達成感を学んでいただきました。
(轟 昂洋)

2025.11.16日

第39回宇都宮マラソン大会

令和7年11月16日、清原中央公園、清原工業団地内および周辺道路において、「第39回宇都宮マラソン大会」が開催されました。ハーフマラソンをはじめ、10km、5km、3km、2kmの各種目が実施され、ランナー4,675人、来場者約15,000人を迎え、会場は大きな賑わいを見せました。会場内ではグルメフードフェスやゲストによるステージイベントも開催され、ランナーのみならず多くの来場者が楽しめる大会となりました。

宇都宮建設業青年の会では、ランナーの安全確保を目的として、カラーコーンおよびパーの設置・撤去による走路コースの設営補助を行いました。当日は事故やけがなく、関係者と連携しながら円滑に作業を進め、大会運営に貢献することができました。

(菊池俊也)



忘年かずのゴルフコンペ2025開催

2025.12.25(木)

(一社)宇都宮建設業協会の伝統行事である「忘年会かずのゴルフコンペ」が、令和7年12月25日の寒空の中、26名の皆様にご参加いただき、宇都宮カンツリークラブにて開催されました。

当日は、一部コースに朝霧が残る状況ではありましたが、参加者は慎重なプレーを心掛けつつ、日頃の運動不足解消と親睦の深化を目的に、和やかな雰囲気の中でプレーを楽しまれていました。競技は18ホール・ストロークプレーのペリア方式にて行われ、今年は長嶋組の手塚社長が見事優勝に輝かれました。

結びとして、令和8年が建設業界にとって一層明るく飛躍の年となること、そして各会員企業のさらなる発展を心より祈念いたします。

(鹿野雄久)



宇建協会員の皆様の安全・安心をお手伝いします



■ 山本損保 プロ保険サービス

〒320-0056 宇都宮市戸祭2-11-39 (文星女子高交差点角)
TEL:028-625-5555 FAX:028-624-9630

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年も「けんせつ宇都宮」をどうぞよろしくお願いいたします。

昨年10月、高市早苗さんが日本で初めての女性総理大臣に就任されました。政治の分野において多様な価値観を取り入れたリーダーシップが示されたことは、社会全体にとって大きな節目といえるでしょう。建設業界においても、女性技術者や女性管理職の活躍が今後ますます重要になってくるものと感じています。

また、2026年冬季オリンピックが2月6日から22日までイタリアで開催されます。世界の舞台上で活躍する日本人選手の健

闘は、私たちに大きな感動と勇気を与えてくれるものと期待されます。

さて、本年の干支は丙午(ひのえうま)です。情熱と行動力に満ち、新たな挑戦を後押しする年とされています。この勢いを追い風にして、業界全体で前向きに歩みを進めていきたいものです。

本年も宇都宮市、関係諸機関と連携を図り、宇都宮建設業協会ならびに会員の皆さまにとって、実り多く輝かしい一年となりますことを心より祈念いたします。

(石黒靖規)

けんせつ
宇都宮

■ 1981年7月創刊
■ 2026年1月28日発行
■ 発行：一般社団法人宇都宮建設業協会
■ 会長：野澤 充広

■ 編集：総務委員長 渡辺 眞幸
■ TEL:028-636-5221
■ URL: <https://ukenkyo.org/>
■ E-mail: ukenkyo@ukenkyo.org

■ 印刷所：藤崎印刷株式会社
■ TEL:028-633-4530
■ E-mail: fff@olive.ocn.ne.jp

